

町 長	副町長	教育長	課 長	主 幹	スタッフ	合 議



令和2年度第1回
上富良野町総合教育会議 会議録



令和2年11月26日

令和2年度第1回上富良野町総合教育会議会議録

- 1 開催日時 令和2年11月26日(木)14:00~15:15
- 2 開催場所 上富良野町役場2階審議室
- 3 出席した者 構成員(6名)
 - ・上富良野町長 向山 富夫
 - ・上富良野町教育委員会教育長 服部 久和

 - ・上富良野町教育委員会委員 三熊 邦彦
 - ・上富良野町教育委員会委員 久保 麻子
 - ・上富良野町教育委員会委員 四釜 充啓
 - ・上富良野町教育委員会委員 林 憲億事務局他(4名)
 - ・総務課長 宮下 正美
 - ・教育振興課長 林 敬永
 - ・教育振興課学校教育班主幹 安井 民子
 - ・教育振興課社会教育班主幹 吉澤 大輔
- 4 協議事件 (1) 令和3年度教育大綱の重点施策を実現するための取組・課題について
(2) その他
- 5 開会宣言 午後2時00分
- 6 あいさつ 省略
- 7 協議事件の要旨 次のとおり

発言者	協議事件の要旨及び内容
	(1) 令和3年度教育大綱の重点施策を実現するための取組・課題について ・別紙教育大綱に掲げる重点施策の現状及び令和3年度の取組について説明 (内容省略)
町長	継続課題に加えて今回は、コロナ感染症対策が追加した。重点課題について、委員の皆さんのご意見をいただきたい。
林委員	先日、学校訪問で学校の様子を見せてもらったが、子どもたちがいろいろなマスクをしていた。清潔な状態で使えているのか、改めてマスクの着用について指導しては。
教育振興課長	学校では着用することは指導しているが、マスクの種類や細かな着用方法までは指導していないと思う。
教育長	学校でのマスク着用は徹底されているが、どのようなマスクを使うかについては、各家庭でもそれぞれ考えられている。
四釜委員	ICT教育について、タブレットが早期に整備されてよかったと思うが、専門的なサポートスタッフを配置するようなことはできないか。
教育振興課長	ICT教育推進委員会を設置し、ICT分野に得手な教員が委員となり、各学校で進めている。 文部科学省では人材を派遣する事業もあるが、常時配置されるわけではない。また、学校が求めるサポートとのマッチングも難しい。
教育長	ICT教育推進委員会を通じて人材育成を進めているが、実際に運用が始まってから、ニーズが出てくると考えている。
町長	国ではデジタル庁が設置され、ICTが進められているが、教育にどのような影響が出てくるのか。
教育振興課長	スクリーンやプロジェクターなど、デジタル教材を使用するための普通教室の環境は整えていかなければならない。
教育長	黒板を使って、板書による一斉指導の形は変わってゆく。学校訪問でも見ていただいたように、すでにデジタル教科書を使った授業が進められている。
町長	給食センターについて、広域連合発足時の目標として、富良野市へ統合の方針を示した後10年経過し、南富良野町と上富良野町では施設の更新時期を控えている。 私としては、上富良野の子どもの給食は上富良野で作りたいとの思いを持っているが、委員の皆さんの意見を聴きたい。
三熊委員	独自で建設することの課題は、予算的な問題なのか。
教育長	14～15億円程度かかる。面積や区画分けなどの施設の制約があり、職員数や維持経費などのコストも大幅に増える見込みである。
町長	富良野市の給食センターは、現状では富良野圏域の食数を賄えないが、今後児童数の減少により賄える時期が来る。その前に町の方向性を決めておきたい。

四釜委員	災害時において、町に給食センターがあることは安心である。
教育長	米飯設備を入れると富良野市の食数も減る。災害時に米飯供給できる施設があることは望ましい。
林委員	四釜委員が言うように、食料を供給できる施設があることは安心だ。
町長	ほかに重点課題に関わらずご意見があれば伺いたい。
久保委員	今年度、上富良野中学校の吹奏楽部の楽器が更新された。大会などは中止となってしまったが、大変喜んでいて。ぜひ小学校もお願いしたい。
町長	個人的にも、過去にスクールバンドを編成した経緯から、応援したいと考えている。
町長	来年度の予算編成に直結した課題はないか。コロナ感染症対策に関しては、予算に関わらず対応しなければならない。子どもたちの検温はどのようにしているのか。
教育長	健康観察カードを使って、家族の状況も確認している。
町長	そろそろ予定の時間にもなりました。率直な意見交換ができた。皆さんの意見を予算に反映させていきたい。